

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)柳島スポーツ公園(メインスタンド棟)	階数	地上2F
建設地	茅ヶ崎市柳島字向河原1289番 外	構造	RC造
用途地域	都市計画区域内市街化調整区域	平均居住人員	1,800 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集会所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年1月 予定	評価の実施日	2016年1月13日
敷地面積	4,613 m ²	作成者	パシフィックコンサルタンツ(株)
建築面積	1,200 m ²	確認日	2016年1月13日
延床面積	1,739 m ²	確認者	パシフィックコンサルタンツ(株)



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.4

LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.4

3 設計上の配慮事項		その他
総合 外皮性能の向上、高効率機器の採用により省エネルギー性能を高める設計とした。 また可能な限り、緑地、中高木を配し、敷地内の環境にも配慮した。		
Q1 室内環境 評価対象外	Q2 サービス性能 自家発電設備の採用。電気設備の精密機器を地下に設置しない	Q3 室外環境(敷地内) 外構緑化指数=65.91%
LR1 エネルギー BPI _m =0.79、BEI _m =0.47 LED照明設備の採用	LR2 資源・マテリアル 自動水栓に加えて、節水型トイレを採用	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率=58%

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される